

Course number		G-LAS00 80010 LJ41					
Course title (and course title in English)		企業法務概論 Introduction to corporate legal affairs			Instructor's name, job title, and department of affiliation		Part-time Lecturer,MURANAKA TAKASHI Part-time Lecturer,HORIE TAKAHIRO
Group		Common Graduate Courses		Field(Classification)		Social Responsibility and Profitability	
Language of instruction		Japanese		Old group		Number of credits 2	
Number of weekly time blocks		1	Class style		Lecture (Media-based course)		Year/semesters 2025・First semester
Days and periods		Thu.2		Target year		Graduate students	Eligible students For all majors
[Overview and purpose of the course]							
<p>起業をスムーズに行えるよう、事前に理解しておくことが必要な法律問題について概説を行う。具体的には、会社の設立に関わる法律問題、会社運営において必要となる会計処理や税務処理、従業員の雇用にかかわる法律問題、会社の売却や事業譲渡にかかわる法律問題等などを扱う。</p>							
[Course objectives]							
<p>会社の設立や運営にあたって問題となる法律問題や会計・税務処理に関し、会社法、税法、労働法等の枠組みに関する基本的知識の習得を目標とする。以上の基本的知識を習得することで、起業の可能性やプロセスを予測することが容易となる。</p>							
[Course schedule and contents)]							
1 会社経営の実情と法律の意義（村中・堀江） 2 企業経営の概説と会社の設立（堀江） 3 従業員の募集・採用（契約の締結）（村中） 4 就業規則の作成と変更（村中） 5 労働法令の遵守（村中） 6 従業員の解雇・雇い止め（村中） 7 業務遂行と労働者利益（村中） 8 複式簿記と決算書（堀江） 9 事業資金の調達（堀江） 10 税金の計算（堀江） 11 財務分析とM&A（堀江） 12 株式の公開と倒産（堀江） 13 学生による発表（1）（村中・堀江） 14 学生による発表（2）（村中・堀江） 15 フィードバック（村中・堀江） 必要に応じて							
[Course requirements]							
None							
-----							
Continue to 企業法務概論(2)							

## 企業法務概論(2)

### [Evaluation methods and policy]

発表の内容（何らかの事情で発表できない場合にはレポート）により、企業法務に関する基本的理解を得たことを確認する。出席点を50%程度、発表(レポート)点を50%程度とする。

### [Textbooks]

村中・堀江・平木 『起業のための企業法務入門』（北大路出版）（4月初旬に出版予定です。）

### [References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

### [Study outside of class (preparation and review)]

配布資料がある場合には、事前に読んでおくことが望ましい。また、授業後には、発表やレポート作成を念頭とした復習をしておくことが望ましい。

### [Other information (office hours, etc.)]

【メディア授業科目】

オフィス・アワーは、e-mailにてアポをとった上で、授業時間の前後いずれかに実施する。